

アロマコーディネーター講座レッスンテキストブック変更箇所一覧（第15→16版）

頁	該当箇所	変更内容	変更理由
5	上から8行目	訂正前) カビ臭い香り 訂正後) カビ臭さ	適切な表現への変更の為
6	上から2行目 上から5行目	訂正前) やり方は上記と同じですが 訂正後) やり方は同じですが	やり方は前頁にある為
11	上から14行目	訂正前) 分冊 → 訂正後) 別冊	分かりやすい表記への変更
19	上から10行目	訂正前) ①植物油 訂正後) ① 植物オイル	用語の統一の為
19	上から11行目	訂正前) ④色・匂いがないこと 訂正後) ④色 や 匂いがないこと	表現の曖昧さを無くす為
19	上から13行目	訂正前) ①鉱物油 訂正後) ① 鉱物油（ミネラルオイルやベビーオイル）	鉱物油の具体的な例を追加
31	上から8行目	訂正前) 最大5、6滴 訂正後) 最大 6 滴	表現の曖昧さを無くす為
37	一番上の表	訂正前) モンモリオナイトの土と水 訂正後) カオリンなどのクレイ	用語の統一と適切な表現への変更の為
38	一番上の表	訂正前) カオリンと水とはちみつ 訂正後) カオリンなどのクレイと水とはちみつ	用語の統一と適切な表現への変更の為
39	手順①の横	訂正前) 空白 訂正後) 50 cc×0.015（1.5%）=0.75 cc 0.75 cc÷0.05 cc=15 滴 ※精油 1 滴 0.05 cc	計算方法が抜けていた為
42	上から3行目 上から4行目	訂正前) ①自分で準備するもの～中略～ ②資材に含まれるもの～中略～ 訂正後) ① 準備する器材：50 cc空容器、計量カップ ② 使用する基材：精油、無水エタノール 5 cc、ミネラルウォーター又は精製水 45 cc	表記の統一の為
45	上から3行目	訂正前) フランスの土で泥パック 訂正後) 大地の恵みのクレイを使ったパック	産地を限定しない表現に変更した為
53	下から7行目 ～10行目	訂正前) ①準備する器材：～中略～精製水（大きじ1杯）、はちみつ（小さじ1/2杯） ②使用する資材：～中略～、30 ccの空容器、精油～中略～ 訂正後) ① 準備する器材：カップ（混ぜるときの容器）、かき回すもの（スプーンや竹串など）、30 cc空容器 ② 使用する資材：カオリン 30 g、ミネラルウォーター又は精製水（大きじ1杯）はちみつ（小さじ1/2杯）（この量で3回パックできます）	表記の統一の為
54	表	訂正前) 原産地 訂正後) 主な産地	適切な表現への変更の為

頁	該当箇所	変更内容	変更理由
70	上から 11 行目	訂正前) ①死体から～中略～肉にく桂けい 訂正後) ①死体から～中略～ ^{にっけい} 肉桂	ルビ訂正の為
71	下から 9 行目	訂正前) ミルラ・ろかい (アロエ) 桂皮 訂正後) ミルラ、ろかい (アロエ)、桂皮	句読点の統一の為
96	上から 4 行目 上から 5 行目	訂正前) ①準備する器材：無水エタノール 2 cc、ミネラルウォーター又は精製水 18 cc ②使用する資材：20 ccのスプレー付き空容器、計量カップ、精油 訂正後) ①準備する器材：20 ccのスプレー付き空容器、計量カップ ②使用する資材：無水エタノール 2 cc、ミネラルウォーターまたは精製水 18 cc、精油	表記の統一の為
96	上から 7 行目	訂正前) 無水エタノールを 2 cc計り 訂正後) 無水エタノールを 2 cc量り	文字修正
96	上から 8 行目	訂正前) (容器の肩のあたりまで) 訂正後) 削除	使用する容器の形状によって違う為
105	下から 2 行目	訂正前) (P.37) 訂正後) (P.7)	文字修正
123	上から 2 行目	訂正前) Lesson9 で 訂正後) 削除	該当箇所が明確で無い為
123	上から 2 行目 後ろから 3 行目 目の先頭	訂正前) ～中略～関連しあっていることを学びました。 訂正後)～中略～関連しあっていることを学んできました。	文字修正
129	下から 16 行目 下から 17 行目	訂正前) ①準備する器材：無水エタノール 12 cc、ミネラルウォーターまたは精製水 8cc ②20 ccのスプレー付き空容器、計量カップ、精油 訂正後) ①20 ccのスプレー付き空容器、計量カップ ②精油、無水エタノール 12 cc、ミネラルウォーターまたは精製水 8cc	表記の統一の為
129	下から 14 行目 ～15 行目	訂正前) ミネラルウォーター8 cc量り～中略～ 次いで、無水エタノールを容器の肩あたりまで入れると～中略～ 訂正後) 無水エタノールを 12 cc量り～中略～ 次いで、ミネラルウォーターを 8 cc 入れると～中略～	表記の統一の為

頁	該当箇所	変更内容	変更理由
140	上から 10 行目 から 12 行目	訂正前) ①準備する器材：無水エタノール 3.6 cc、ミネラルウォーターまたは精製水 0.4 cc、5 ccの空容器（ガラス製のもの） ②使用する資材：計量カップ、精油 訂正後) ①準備する器材： 5 ccの空容器（ガラス製のもの）、計量カップ ②使用する資材： 精油、無水エタノール 3.6 cc、ミネラルウォーターまたは精製水 0.4 cc、	表記の統一の為
140	上から 14 行目	訂正前) 無水エタノールを 3.6 cc計り 訂正後) 無水エタノールを 3.6 cc 量 り	文字修正
147	ジテルペンアルコール類のところ	追加) 10%以上含む精油を書き出す欄の下に ※微量～5%含む精油にクラリセージがあります。	エストロゲン様作用を示す 代表的な成分である為
152	上から 6 行目 ～8 行目	訂正前) ①準備する器材：カップ（混ぜるときの容器）、かき回すもの（スプーン・竹串など）、ミネラルウォーター適量 ②使用する資材：カオリン 20 g、30 ccの空容器、精油 訂正後) ①準備する器材： カップ（混ぜるときの容器）、かき回すもの（スプーン・竹串など）、30 ccの空容器 ②使用する資材： カオリン 20 g、精油、ミネラルウォーター適量	表記の統一の為
152	上から 11 行目	訂正前) (カオリン 20 g は～中略～4 杯です。) 訂正後) 削除	使用する計量カップの形状によって違う為
155	上から 9 行目 ～11 行目	訂正前) ①準備する器材：湯煎用のボール、カップ（混ぜる時の容器）、かき回すもの（割り箸、竹串など） ②使用する資材：蜜ろう 3 g、ホホバオイル 25 cc、30 ccの空容器、精油 訂正後) ①準備する器材：湯煎用のボール、カップ（混ぜるときの容器）、かき回すもの（割り箸、竹串など）、 30 ccの空容器 ②使用する資材：蜜ろう 3 g、ホホバオイル 25 cc	表記の統一の為
165	上から 18 行目	訂正前) ⑥サロンの名称～中略～すること。 訂正後) ⑥すべて削除	⑥は医療法の例だった為
	巻末	追加) 2019 年 5 月 17 日 16 版	

2019 年 5 月 17 日改訂